



## 関西福祉科学大学教育後援会 広報誌

教育後援会員の皆様には日頃から教学の支援に多大のご援助をいただき、厚くお礼申しあげます。 大学は第2期（2013年～2017年）中長期計画の4年目に入り、着実に計画を進めています。本年度から社会福祉学部臨床心理学科を発展的に改組し、ポジティ



### 「福科大は元気に教育研究活動を進めています」

関西福祉科学大学 学長 八田 武志

心理学など新しい国際的動向に対応できる学びを提供できるように心理科学部を創設しました。また、作業療法学専攻の定員増と新たに教育学部をスタートさせました。これらの改組で、これまでの3学部5学科から、収容定員を増加させての5学部6学科体制に移行し、入学定員は1学年680名となりました。私立大学の約45%が定員未充足と報じられていますが、福科大は収容定員を増やしつつ定員を満たし、元気に生き残る大学とされています。本学は、「人の幸せを願う学問をしたい」という若者の優しい心根本を控かせないことを教職員の使命と考え、ご子息に必要な知識や資格を確実に取得してもらえるよう

学園は昨年の短大7号館に続き、



会員の皆様には平素より教育後援会活動にご理解、ご協力を賜り有難うございます。

近年、関西福祉科学大学は、学生の資格取得の結果や、就職率の向上から

No.12

### 「共に育む」教育後援会をめざして

教育後援会会長 秋本 真一

教育後援会の目的は、学生たちが学業に専念し、学生生活を安心して営めるようサポートすることあります。

主な事業として、キャリア形成に向けた資格取得・進路指導への助成、福利厚生への援助、奨学金給付など学生や家族にとって重要な事業の運営がなされています。

もわかるように、飛躍の一途をたどっています。それは大学側の努力だけではなく、教育後援会のバックアップがあつてこそこの結果と言えましょう。

人々の福祉、教育、こころ、健康を支える専門職が本大学から多く養成されることは、世の人々の幸福に直接的に影響を与えることになります。社会が本学の学生一人一人に寄せる期待は高まつております、保護者としてもそのことを認

めます。それは大学と保護者が互いに手を組み、学生と共に育てる、共に育つ「共育後援会」を理想に掲げやつてまいりたいと存じます。

どうか会員の皆様には引き続き、ご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

識し、後押しをして、いきたいものです。 大学との連携強化の場として「教育懇談会」の開催があります。学長をはじめ、先生方と親しく懇談させていただきます。ぜひ、会に参加していただけます。それは大学側の努力だけではなく、教育後援会のバックアップがあつてこそこの結果と言えましょう。

人々の福祉、教育、こころ、健康を支える専門職が本大学から多く養成されることは、世の人々の幸福に直接的に影響を与えることになります。社会が本学の学生一人一人に寄せる期待は高まつております、保護者としてもそのことを認

## 平成28年度 総会



平成28年6月4日(土)大学4号館1階大講義室に於いて、平成28年度関西福祉科学大学教育後援会総会が開催されました。

①平成27年度事業報告案および決算報告書案、②平成28年度役員人事案、③平成28年度事業計画案および予算案以上の審議事項はすべて承認されました。また、会員の皆様には、「報告書」として発送しておりますのでご確認ください。

また、当日の総会に引き続き、第二部では、各学科に分かれての学科セミナーを開催しました。第三部では、教職員と会員の皆様との懇親会を開催し、第四部では、担当教職員と会員の皆様との個別面談会を行いました。100名を超える方にご参加いただき、充実した内容の総会となりました。

## 平成28年度 事業計画

### 教育懇談会開催報告

平成28年度も、10月29日(土)本学、11月27日(日)高松市、12月4日(日)和歌山市の三会場で開催いたしました。

本学会場では97名の保護者の方に出席いただき、ゼミ担当教員との個別面談会、在学生による発表および就職・資格セミナーを実施しました。

- 地方会場では、高松会場17名、和歌山会場20名の保護者の方に出席いただき、卒業生の体験談、本学教員の講演や県庁の方による就職状況の講演、および学生支援センターより本学の就職状況の講演を行いました。また個別面談会も実施し、好評のうちに終えることが出来ました。
- 1. 学生の学業および課外活動への助成
    - (1) 褒章事業
    - (2) 学業優秀者表彰
    - (3) 社会貢献活動奨励賞
  - 2. 学生の進路指導への助成
    - (1) 資格取得に向けた学習活動への助成
    - (2) キャリア形成に係る自己啓発への助成事業
    - (3) 就職活動に係る支援事業
    - (4) 図書館事業に係る助成
    - (5) 海外研修制度の助成

### 3. 学生の進路指導への助成

- (1) 資格取得に向けた学習活動への助成
- (2) キャリア形成に係る自己啓発への助成事業
- (3) 就職活動に係る支援事業

### 4. 自然災害等による学生の家計急変に対する支援事業

- (1) 学内における緊急的な病気・ケガ等に対する助成
- (2) 学生総合保険の内容充実支援
- (3) 学生の健康管理助成
- (4) 施設・備品等の充実助成

教育懇談会は、保護者の皆様と大学教職員との交流・懇親の場として位置づけており、日頃のご子弟の学修状況、学生生活、就職問題等の情報を受け取ることのできる貴重な機会として定着しています。

### 5. 本学と会員相互の連携を図る事業

- (1) 教育後援会総会の開催
- (2) 教育懇談会の開催(大学と共に)
- (3) 教育後援会広報誌の発行
- (4) ホームページの内容充実

### 6. その他本会が必要と認めた事業

- (1) 地域社会連携事業への支援及び助成
- (2) 教員の学術・教育研究及び職員の研修に係る助成
- (3) 同窓会との相互連携に係る事業



## 二 社会福祉学科

### 名誉教授 浅野 仁先生 記念植樹式

2016年5月18日(水)午後0時30分から、関西学院大学および本学名譽教授浅野 仁先生の記念植樹式が行われました。式典では、奥様をお迎えして、大学本館南側にてヤマモモの植樹が行われました。また、理事長・学園長・学長の挨拶ののち、参列した多くの教職員が加わって記念撮影も行われました。

浅野先生は、1964年に同志社大学を卒業後、1966年から養護老人ホーム健光園で生活指導員としてお勤めになられた後、1973年に東京都老人総合研究所社会学部研究員、1982年～1983年にはウェイン州立大学フルブライト上級研究員としてご活躍になりました。その後、1984年から2008年3月まで関西学院大学社会学部および社会学研究科にて、2008年4月からは本学社会学部および社会福祉学研究科にて教鞭をとられ、高齢者福祉のご研究をはじめ、学会や社会活動においても多くのご功績を残されています。晩年には、病床にありながら、最後までご研究や後進の育成にご尽力され、惜しまれつつも永眠されました。

キャンパスに植樹されたヤマモモは常緑樹で、小さくきれいな赤い実をつけます。花言葉は「教訓」。ネームプレートに添えられた『実践は論理を超える』というお言葉は、実践、研究、教育を通じて社会福祉学を究められた浅野先生がわたしたちに残してくださった貴重な教えの一つです。

浅野先生のご冥福を心よりお祈りいたします。



## 三 心理科学科

### 心理科学部創設記念講演会、盛況に終了！

心理科学部心理科学科では創設記念講演会「心理科学はどう変わるか！」

を2回にわたって開催しました。

その第一弾は、平成28年7月2日、「ボジティブサイコロジーで変わる心理臨床」をテーマに、認知行動療法で著名な坂野雄二先生から心理学と科学との関連性や、認知行動療法についてご講演いただきました。その後のシンポジウムでは、本学教員らが「強みを活かす臨床心理学」の視点から、それぞれの研究実践を紹介しました。

第二弾は平成28年8月30日、「最新心理学が明かす『女の子、男の子の育つ道』」をテーマに、日本を代表するロボット工学研究者の大須賀美恵子先生からロボット創りにおける工学技術と心理科学とのつながり、女性研究者としての道のりについてご講演いただき、続いて、進化心理学の第一人者 荘厳舜哉先生から、男女の心の違いについてごままで解説していただきました。

その後のシンポジウムでは国家資格「公認心理士」の最新情報

を盛り込みつつ、本学心理科学部の魅力を紹介いたしました。

2回にわたる心理科学部創設記念講演会はどちらも200名近い方々にお越し頂き、熱氣あふれるなかで無事終りました。ありがとうございました。ありがとうございます。

この熱いエネルギーを絶やすことなく、心理科学部心理科学科は邁進していくことを願っています。



## 教育学科

### 学生スクールボランティアの取り組み

教育学科では、9月から学生が自主的に保育所、幼稚園、小学校、特別支援学校でボランティア活動を始めています。それに先立ち、7月29日に「子ども教育専攻」の学生を対象に、8月3日には「発達支援教育専攻」の学生を対象に事前訪問時のマナー（学校への電話のかけ方、あいさつの仕方等）やボランティア活動の留意点等について、ロールプレイングを交えて講習を実施しました。

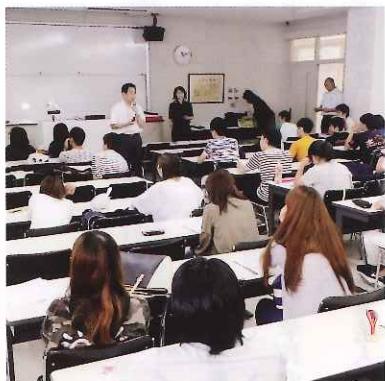
このようなボランティア体験は、教育現場で実際に指導にあたる際の貴重な体験となります。学生の皆さんの積極的な参加を期待しています。ぜひ頑張ってください。

### 1年生から準備！教員採用試験に向けて

本学科は今年4月に開設され現在は1年生のみの在籍ですが、3年後の教員採用試験に向けての取り組みがすでに始まっています。

夏休み直前のホームルーム（7月29日、8月3日）では専攻別に担当教員が教員採用試験の概要について説明を行いました。子ども教育専攻の学生には、夏休みの間に自分の受験したい保育所、幼稚園について、発達支援教育専攻の学生には受験希望の都道府県（政令指定都市）について、教員採用試験の内容を調べることが課されました。

両専攻ともに9月からその資料をもとに、AA（アカデミック・アドバイ



教員採用試験対策講座



ボランティア事前指導でのロールプレイング学習

## 健康科学科

### 教員採用二次試験対策講座

健康科学科は、これまでに多くの養護教諭採用試験合格者を輩出してきました。今年度も8月に、教員採用試験対策委員会を中心となり、在学生及び既卒者の一次試験合格者を対象に二次試験対策講座を開催いたしました。

対策講座は、オープンキャンパス参

加者も見学することができます。

見学することで、「養護教

諭になりたい」という夢・イ

メージがさらに具体化し、夢

の実現に向けて何をしなけれ

ばならないのかが明確になる

でしょう。

対策講座は、養護教諭の正式採用を目指す在学生・既卒生にとって、相互に刺激を与えるながら切磋琢磨し、合格にむけて一緒に学習する貴重な機会です。また、「養護教諭になつて、子どもたちの健康を守りたい」という思いをより強く感じられるようになります。

今後も、教職員一丸となつて、「養護教諭になりたい」という思いを実現できるよう、学生を支援していきたいと思



\*写真は、平成28年度の教員採用二次試験対策講座の様子



平成28年2月13日(土)に同窓会福祉栄養学科部会、および学部会、および栄養士・管理栄養士研究会が開催されました。卒業生、在学生、教職員あわせて133名の参加のもと、盛況な会となりました。



平成28年2月13日(土)に同窓会福祉栄養学科部会、および栄養士・管理栄養士研究会が開催されました。卒業生、在学生、教職員あわせて133名の参加のもと、盛況な会となりました。

研究会では、国立循環器病研究センターの平野和保先生をお招きして「おいしい減塩食で循環器予防～国循のかかるしおプロジェクトにおける取組み～」のご講演をいただきました。病院だけでなく地域社会全体に減塩の働きかけをしていく重要性を再確認し、「減塩」という日本人にとっての永遠のテーマにいかに取組むか考えさせられる内容でした。

研究発表では、研究会と大学との共同研究についての報告があり、クリーブメーターを用いた研究の様々な可能性が示されました。また、NST活動についての症例報告では、発表者が卒後1年目の卒業生であるにもかかわらず、非常に落ち着いた立派な発表ができました。活躍する先輩の姿は在学生の向上心を喚起させるものになったようです。

交流会では、先輩、後輩、教職員の垣根を越えて友好を深め、楽しいひと時を過ごしました。また、互いに刺激しあい、今後の活躍につながるものとなりました。

## 第6回同窓会福祉栄養学科部会、および第2回栄養士・管理栄養士研究会 開催

福祉栄養学科

リハビリテーション学科

## 関西福祉科学大学附属総合リハビリテーション診療所 健康フォーラム2016

開催予定日	テーマ	講 師
11月 7日(月)	脳血管障害の リハビリテーション	佐久間香先生 (関西福祉科学大学保健医療学部、理学療法士)
12月 5日(月)	腰の痛みの診断と治療	長谷川幸治先生 (関西福祉科学大学保健医療学部教授、整形外科専門医)
1月 16日(月)	知って得するカラダの秘密 ～姿勢改善のための運動療法～	柳田昌孝先生 (総合リハビリテーション診療所臨床講師、理学療法士)
2月 6日(月)	耳ときこえの話 ことばは脳で聴いている	森尚彌先生 (関西福祉科学大学保健医療学部講師、言語聴覚士)



第1回「ロコモティブ症候群」  
(7月15日、13時～14時)  
保健医療学部の長谷川幸治先生による講演の様子です。



第2回「生活の工夫で認知症予防」(9月5日、13時～14時)  
保健医療学部の由利禄巳先生による講演の様子です。

今年度も関西福祉科学大学もしくは附属総合リハビリテーション診療所にて、健康フォーラムを開催しています。保健医療学部や附属総合リハビリテーション診療所に所属する医師や理学療法士、作業療法士、言語聴覚士より、健康に役立つトピックスをわかりやすく説明しています。今年度は、より多くの方にご参加頂けるよう、大学の講義室で開催する日が多くなっております。

日時や会場が決定しましたら、ホームページに案内させて頂いております。参加を希望される場合、往復はがきに入り、各健康フォーラム開催日の1週間前の月曜日までに、下記の宛先まで送つて下さい。  
**【送付宛先】**〒582-0026  
**柏原市旭ヶ丘3丁目11番1号**  
**関西福祉科学大学 健康フォーラム係**

# 平成27年度 就職状況について

平成27年度卒業生の就職状況につきましてご報告致します。

大学全体での就職率（就職希望者に占める就職者の割合）は98.8%と、例年同様全国の大学就職率（97.3%※1）を上回る高い就職率となりました。

学科別では、社会福祉学科98.1%、臨床心理学科92.6%、健康科学科100%、福祉栄養学科100%、リハビリテーション学科100%となっております。平成27年度多くの卒業生が、学科での学びを活かすことのできる就職先に就くことができました。

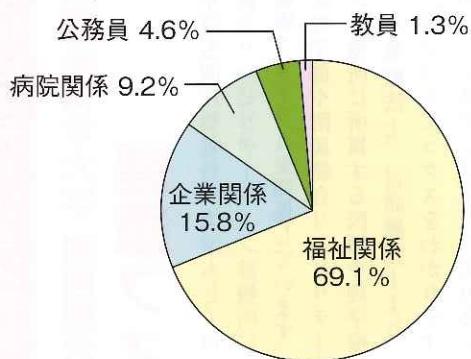
また、卒業生全体に占める就職者の割合は、全国平均が72%（※1）なのに対し本学では89.0%と17.0ポイントも上回っており、本学の就職率の強さが表れる結果となっています。

※1) 文部科学省大学等卒業者の就職状況調査(平成28年5月20日)より

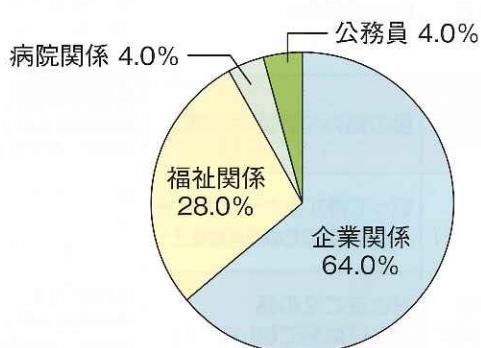
	大学全体	社会福祉学科	臨床心理学科	健康科学科	福祉栄養学科	リハビリテーション学科
卒業者数	473	168	45	82	81	97
就職希望者数	426	155	27	76	81	87
就職者数	421	152	25	76	81	87
就職率	98.8%	98.1%	92.6%	100%	100%	100%
進学者数	13	2	8	2	0	1

## 就職決定者の業種内訳

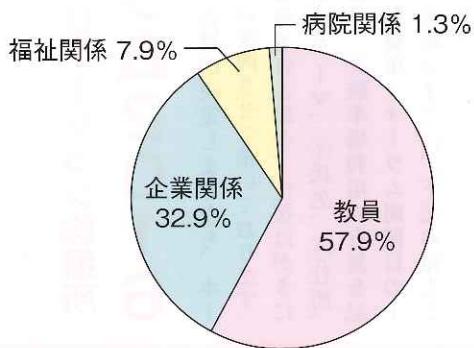
社会福祉学科



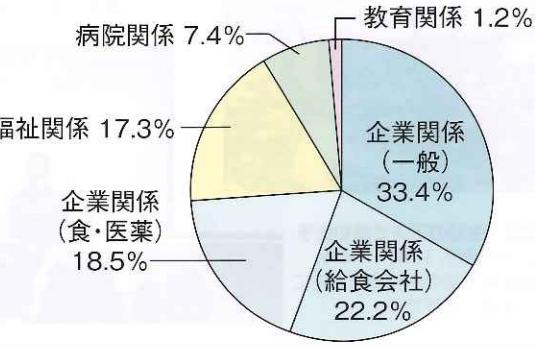
臨床心理学科



健康科学科

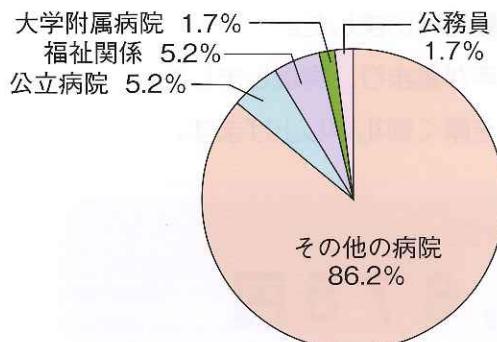


福祉栄養学科

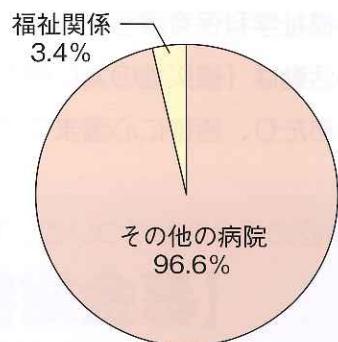


## 就職決定者の業種内訳

### リハビリテーション学科 理学療法学専攻



### リハビリテーション学科 作業療法学専攻



## 本学での出席の扱いについて

本学では学生の皆さんのがんばりを充実したものにするため、授業に出席することを重視しています。毎回授業に出席することで、授業内容を確実に理解するとともに、知識だけでなく、卒業までに必要なスキルが身に付きます。ただし、出席日数が科目毎に2／3に満たない場合、単位を認めることができません。（一部科目を除く）教務部では出席を重視し、「見える化」するためのツールを提供

しています。たとえば学習支援システム「マナバ」です。マナバは出席確認以外にも、アンケート、授業の課題・資料・レポートの提出等で活用されるため、より充実した学びが繋がります。

学生さんの学びを実りあるものにするため、保護者の皆さまと共に、学習支援に努めていきたく思いますので、ご協力をいただきま



## ラーニング・コモンズの紹介

大学内に、ラーニング・コモンズ「かむ・おん」（以下LC）という施設があります。保護者の皆さまには聞きなれない言葉だと思いますが、LCは学生の皆さんの学習支援施設のひとつです。普段は自習室として開放しており、自由に学習することができます。机や椅子は可動式で、学生同士話をしながら勉強できるので、グループ学習に最適です。

また、LCにはサポートタイムと呼ばれる時間帯があり、その時間には教員又は学生のアルバイトが在室し、レポートの書き方など

については、学内の掲示板や、インターネット上にあるユニバーサルパスポートにてお知らせをしています。学生の皆さんには是非ご利用いただけますよう、保護者の皆さまからもご案内いただければ幸いです。

# 熊本地震災害義援金の募金活動について

熊本地震被災地支援の為、4月21日～5月20日の期間に、学内にて玉手山学生赤十字奉仕団及び社会福祉学科保育課程を中心とする学生有志が募金活動を行いました。

今回の活動は「被災地の為に何かしたい」という学生の声が集まり、実現しました。

活動にあたり、皆様に心温まるご支援を頂きましたことを厚く御礼申し上げます。

今回の募金活動について、下記の通りご報告致します。

**(募金総額) 263,678円**

ご協力頂きました募金は、全額日本赤十字社を通じて現地に送金致します。



## 感恩のこころ

第12号 平成28年12月発行

発行：関西福祉科学大学教育後援会

編集：関西福祉科学大学広報誌発行委員会

〒582-0026 大阪府柏原市旭ヶ丘3-11-1

TEL 072(978)0088 FAX 072(978)0377